# 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

特に記載すべき事項はない。

2. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年 10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券

償却原価法(定額法)を採用している。

(2)固定資産の減価償却方法

有形固定資産

定額法を採用している。

無形固定資産

定額法を採用している。

(3)引当金の計上基準

貸倒引当金

 債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等 特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付に基づき、当事業年度末 に発生していると認められる自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4)リース取引の処理方法

リース物件の所有が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース 取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。 (5)消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方式による。

#### 3. 会計方針の変更等

平成28年度より、拡充積立資産のうち、研究活動に資するための積立金相当金額について は、研究活動積立金として、別掲表示することとした。

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

は、次の通りである。 当期増加額 | 当期減少額 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は (単位:円) 当期末残高 前期末残高 基本財産 基本財産 5,000,000 5,000,000 0 債券 600,000,000 0 0 600,000,000 計 605, 000, 000 0 0 605, 000, 000 資産 退職給付引当資産 7, 268, 000 1,654,980 0 8, 922, 980 12, 400, 000 知的財産事業積立金公共事業積立資産 0 12, 400, 000 140, 536, 868 0 10, 343, 209 130, 193, 659 拡充積立資産 研究活動積立金 51, 990, 204 () 0 51, 990, 204 474,000,000 39,000,000 0 513,000,000 建物 0 0 686, 195, 073 22, 743, 209 40, 654, 980 704, 106, 844 291, 195, 073 40, 654, 980 209 309, 106, 844

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、 次の通りである (内指定正味財 )(内一般正味財 (内負債に対 科 当期末残高 産からの充当 産からの充当 応する額) 基本財産 基本財産 5, 000, 000 5,000,000 0 0 <u>債</u>券 600, 000, 000 600, 000, 000 0 0 605, 000, 000 605, 000, 000 計 0 0 特定資産 退職給付引当資産 8, 922, 980 8, 922, 980 8,922,980 知的財産事業積立金 0 0 0 0 公共事業積立資産 拡充積立資産 研究活動積立金 130, 193, 659 0 130, 193, 659 0 51, 990, 204 51, 990, 204 0 0 513,000,000 0 513, 000, 000 11, 000, 000 建物 704, 106, 844 0 704, 106, 844 19, 922, 980 1, 309, 106, 844 605, 000, 000 704, 106, 844 19, 922, 980

担保に供している資産

下記債券は、短期借入金220,000,000円の担保として供している。

債 券 名	帳 簿 価 額
第136回共同発行市場公募地方債	50, 000, 000
第150回共同発行市場公募地方債1	20, 000, 000
第152回共同発行市場公募地方債	53, 000, 000
利付国債20年第120回	100, 000, 000
合 計	223, 000, 000

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。 (単位:円)

			(+1).
科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	410,000	409, 999	1
什器備品	10, 924, 288	3, 638, 456	7, 285, 832
ソフトウエア	7, 182, 892	6, 654, 342	528, 550
合計	18, 517, 180	10, 702, 797	7, 814, 383

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

科	目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金		339, 002, 100	0	339, 002, 100
立替金		0	0	0
仮払金		239, 637	0	239, 637
前受事	業支出金	3, 297, 465	0	3, 297, 465
合	計	342, 539, 202	0	342, 539, 202

9. 保証債務等の偶発債務

保証債務はない。

10.満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次の通りである。

			(単位:円)
科目	帳簿価額	時価	評価損益
第158回日本高速道路債	100, 000, 000	109, 570, 000	9, 570, 000
利付国債20年第136回	100, 000, 000	113, 620, 000	13, 620, 000
第18回静岡県公募公債	100, 000, 000	112, 820, 000	12, 820, 000
利付国債20年第59回	100, 000, 000	101, 280, 000	1, 280, 000
東京都債第723回	100, 000, 000	101, 082, 300	1, 082, 300
愛知県公募公債25年度第15回	100, 000, 000	101, 058, 100	1, 058, 100
利付国債20年第120回	100, 000, 000	111, 640, 000	11, 640, 000
第384回大阪府公債	5,000,000		70, 500
第470回東北電力社債	30, 000, 000		522, 000
第136回共同発行市場公募地方債	50, 000, 000		665, 000
第52回㈱クレディセゾン無担保社債	50, 000, 000	50, 670, 000	670,000
第150回共同発行市場公募地方債1	20, 000, 000		308, 000
第150回共同発行市場公募地方債2	31, 000, 000		517, 700
第152回共同発行市場公募地方債	53, 000, 000		816, 200
第449回九州電力社債	100, 000, 000		447, 000
第14回イオンモール㈱無担保社債	15, 000, 000		6, 900
第109回近畿日本鉄道㈱無担保社債	30, 000, 000		-29, 010
第21回㈱商船三井無担保社債	15, 000, 000		-15, 990
第62回三菱UFJリース無担保社債	30, 000, 000		66, 000
第10回東京電力パワーグリッド社債	40, 000, 000		96, 000
名古屋市518回10年公募公債	100, 000, 000		
合計	1, 169, 000, 000	1, 224, 210, 700	55, 210, 700

11.補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、別紙の通りである。

- 12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
  - 基金及び代替基金はない。
- 13.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替はない。

14.関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容はない。

15.重要な後発事象

重要な後発事象はない。

# 注記表 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

令和3年4月1日から令和4年3月31日

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産額から の充当額	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産	5, 000, 000	5, 000, 000	0	0
債権	600, 000, 000	600, 000, 000	0	0
小 計	605, 000, 000	605, 000, 000	0	0
特定資産				
退職給付積立金	8, 922, 980	0	8, 922, 980	8, 922, 980
知的財産事業積立金	0	0	0	0
公共事業積立資産	130, 193, 659	0	130, 193, 659	0
拡充積立資産	51, 990, 204	0	51, 990, 204	0
研究活動積立金	513, 000, 000	0	513, 000, 000	11, 000, 000
建物	1	0	1	0
小 計	704, 106, 844	0	704, 106, 844	19, 922, 980
合 計	1, 309, 106, 844	605, 000, 000	704, 106, 844	19, 922, 980

# 2. 引当金の明細

(単位:円)

					(十一)
	区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
ì	退職給付引当金	7, 268, 000	1, 654, 980	0	8, 922, 980
矢	口的財産事業積立金	12, 400, 000	0	12, 400, 000	0
石	开究活動引当金	11, 000, 000	0		11,000,000
	合計	30, 668, 000	1, 654, 980	12, 400, 000	19, 922, 980

## 令和3年度 補助金一覧

(単位:円)

								(単位:円)
番号	交付者	補助金	研究開発課題名	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表 上の記載区分
1			「FA生産システムの制御ソフトを自動生成する機能を持った「新型制御装置」の研究開発」	0	28,332,861	28,332,861	0	
2			「建築物におけるアスベスト含有仕上塗材を安全 かつ完全に除去できる革新的剥離工法の開発」 (次年度繰越)	0	60,793,087	60,793,087	0	
3			「湿式処理により蓮の葉構造をナノレベルで再現する安価な撥水処理技術の研究開発」	0	34,307,956	34,307,956	0	
4			「狭隘部への適用が可能な可搬型レーザピーニング装置の開発」	0	27,709,706	27,709,706	0	
5	中部経済 産業局	戦略的基盤技術 高度化支援事業 補助金	「低コスト・高耐久性燃料電池用白金電極触媒の開発」	0	32,911,261	32,911,261	0	
6	(三太/5)	(サポイン事業)	「人工肺の結露を防止する機能を備えた加温機の開発」	0	22,620,583	22,620,583	0	
7			「GaNデバイスの低損失化を図る「GaN高濃度コンタクト電極形成処理装置」の開発」	0	40,249,965	40,249,965	0	
8			「身体親和性シリコーンにより補聴器装着を快適にする 革新的イヤチップの開発」	0	27,357,077	27,357,077	0	一般正味財産
9			インフラ保全に資する格子欠陥の短時間オンサイト陽 電子寿命測定システムの開発	0	43,162,902	43,162,902		//XIII////II
10			NC加工機と置き換え可能なロボット加工装置の開発	0	34,196,383	34,196,383		
1			超高圧電子顕微鏡のオーラルヒストリーを活用した科学 技術史	1,544,268	900,000	0	2,444,268	
2			ブレース材の座屈と低サイクル疲労を考慮した鋼橋の 耐震性能照査法の開発	237,858	1,100,000	1,337,858	0	
3	独立行政 法人 日本	科学研究費助成事業(学術助成	浮屋根と液体の非線形性を考慮した大型液体貯槽の 地震時スロッシング理論の高度化	1,366	400,000	39,137	362,229	
4	学術振興 会	基金助成金/科 学研究費補助 金)	チタンと鉄の中の合金元素近傍の局所格子歪解析とマ ルテンサイト変態への格子歪の影響	3,524	800,000	803,524	0	
5			マルチメディア通信QoEにおける統計的因果推論法の 枠組み構築	131,464	700,000	831,464	0	
6			次世代自由視点テレビの構築原理の研究	0	1,300,000	184,080	1,115,920	
7	法政大学	(分担者)	有機系微粒子スラリーのケミカルフリーな固液分離技術 の開発による廃棄物の資源化	0	100,000	100,000	0	
8	日本原子力 研究開発機 構	(分担者)	ミュオンスピン緩和・回転法による鉄合金の水素拡散・ 捕獲と水素脆弱の研究	0	300,000	300,000	0	
9	島根大学	(分担者)	新規開発した微粒化・遷臨海蒸発モデルによる航空エンジン燃焼器性能向上の解析	0	200,000	200,000	0	
10	名古屋大学	(分担者)	グリーントライボロジーのための高性能な有機摩擦調整 剤の創製	120,774	0	120,774	0	
11	愛知工業大学	(分担者)	特許情報を起点としたマーケティング・ツールの開発	0	200,000	132,460	67,540	
12	名古屋大学	(分担者)	高シュミット数物質の乱流混合における微小スケール 普遍性の実験的検証	0	100,000	19,980	80,020	
13	名古屋大学	(分担者)	縦渦による噴流輸送制御に向けた基礎構造の解明	0	69,600	35,000	34,600	
1	日本学術振 興会及び研 究代表者		科学研究費助成事業(学術助成基金助成金/科学研究費補助金)間接経費	1,112,845	1,845,064	1,759,326	1,198,583	
	合 計			3,152,099	359,656,445	357,505,384	5,303,160	
	H							